

メールでの質疑応答に関する注意事項

◆自由研究発表及びラウンドテーブル

① 質問・意見の送り方

発表内容に対する質問・意見は、大会期間中（8月24日～28日）に発表者に直接送ってください。その際、質問・意見は一つの発表（ラウンドテーブル）に対して可能な限り2つまでをお願いします。

各発表者のメールアドレスについては、7月中旬に『教育学研究』第2号と同送予定の文書に掲載されたパスワードを入力して、『発表要旨集録』とともに大会ホームページからご覧ください。

② 質問・意見への回答の仕方

発表者は質問を受け取ってから1週間以内に質問者に回答をお返してください。事情により1週間以内に回答できない場合は、その旨を質問者にお伝えください。また、回答はできるだけ丁寧な説明を心掛けてください。

③ 情報セキュリティと著作権保護

メールでの質疑応答に際しての情報セキュリティについては、各自の責任で十分にご注意ください。特に発表者が質問者に追加資料等をメールで送る場合は、ファイルには適宜パスワードを付すなどしてください。

著作権保護に関しても、資料の作成年月日を明記した上で「引用する場合は著者に必ず連絡を下さい」、「未公刊資料のため転載・引用はお控えください」と記す等、十分な注意喚起をお願いします。

◆公開シンポジウム

公開シンポジウムへの質問・意見については、大会ウェブサイトで受け付けます。

大会期間中に入力可能です。質問は2つまで記入できます。

みなさまからの質問と、発表者からの回答は、司会者が取りまとめて後日大会ウェブサイトに掲載します。

◆課題研究

課題研究はいずれも次年度大会との継続企画となりますので、本大会では質問・意見は受け付けておりません。